

日 誌 (昭和42年10月)

【国 内】

- 9日 ○第18回地方銀行大会開催
付金利を7.2%から7.7%に引上げ(本月号「要録」参照)
- 20日 ○金融制度調査会、中小企業金融制度に関する答申を大蔵大臣に提出
- 23日 ○本邦甲種外国為替公認銀行、英ポンド建現地貸
- 30日 ○本邦甲種外国為替公認銀行、英ポンド建輸入ユーザンス金利を引上げ(本月号「要録」参照)

【海 外】

- 3日 ○米国下院歳入委、増税案の審議棚上げを決議
○韓国、内閣改造(副総理兼経済企画院長官を更迭)
- 4日 ○ジョンソン米大統領、関税委員会に対して繊維品輸入に関する調査を要請
- 7日 ○韓国、大邱銀行開業(初の地方銀行)
- 10日 ○低開発77か国グループ閣僚会議、フルジェで開催(24日まで)
○スイス市中銀行3行、対英援助を実行(450百万スイス・フラン、1年)
- 11日 ○フィンランド、平価切下げ(旧平価1米ドル=3.2マルカ、新平価1米ドル=4.19997マルカ)
- 12日 ○ソ連、最高会議で1968~70年経済計画および68年國家予算を採択
- 14日 ○米州開発銀行、域外諸国からの買付け制限を発表
- 18日 ○米国上院財政委、輸入制限立法に関する公聴会開催
- 19日 ○英蘭銀行、公定歩合を引上げ(5.5→6.0%)
○韓国、商業銀行の運用資産限度を、資本金の15倍から23倍に引上げ
- 20日 ○米国連邦準備制度、証拠金規制対象の拡大を提案
- 23日 ○英国のEEC加盟交渉に関するEEC閣僚理事会において、フランス外相、加盟交渉の早期開始に反対
- 24日 ○香港、預金金利協定を一部改定
- 25日 ○全米自動車労組(UAW)、フォードと新協約を締結、スト解除
○ベルギー国民銀行、公定歩合を引下げ(4.25→4.0%、26日から実施)
○オーストリア国民銀行、公定歩合を引下げ(4.25→3.75%、27日から実施)
- 27日 ○英国、リバプール港湾スト解決
- 28日 ○ガンジー・インド首相、銀行の社会的統制不成功の場合、銀行国有化の可能性を示唆